

終戦 81 年、平和な社会実現の行動を!

微力でも 無力ではない!!



釜石 TETTO 前広場にての集会



遠野教育児童会館にての集会

平和への願いを込めて、思いをひとつに / 釜石集会・遠野集会

平和の折り鶴

女性青年委員会の役員及び遠野地区の地協幹事の皆さんのお力で、折り鶴、40羽が完成し、県の平和集会で活用されました。その後、連合の 平和行動として、広島の平和集会に届けました。



8月3日に「平和の取組」を釜石市に提出しました。釜石市側からは、佐野正治総務企画部長、今野名が対応。釜石地区平和実行委員会からは、今野徹実行委員長、小國博文副実行委員長、五嶋大季副実行委員長、菊池利行地協事務局長、三浦一泰釜石市議が要請行動を行いました。釜石市は艦砲射撃の街として、黙とうやサイレン吹鳴をこれまでも取り組んでいます。昨年の当地区高校生による平和行動如く、次世

平和の要請書 釜石市に提出 8/3

7月29日に「平和の取組」を遠野市に提出しました。遠野市側からは、多田清隆総務企画部総務課長、1名が対応。遠野地区平和実行委員会からは、湊恵幸実行委員長、前川さおり副実行委員長、石井吉浩実行委員会事務局長、菊池利行地協事務局長が要請行動を取り組

平和の要請書 遠野市に提出 7/29



↑佐野総務企画部長と今野平和実行委員会実行委員長。
釜石艦砲射撃の歴史、戦争の遺跡、継承活動の大切さを熱く懇談しました。→

代への啓発活動を取り組む、平和の取組の発信を継続するとともに平和教育の大切さを強く訴えました。



組みの継続を強く訴えました。

↑多田総務企画部総務課長と湊恵幸実行委員長。
地域の実情を懇談しました。→

